

講義名	中国語 A			授業形態	
担当教員	蘭 梅	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
			ナンバリング・コード	CH1121	

### 主題と概要

この授業は、基本的な会話と文法を身につける初級中国語です。  
この授業では、初めて中国語を学ぶ学生を対象に、日常生活に必要な基本的な語彙と表現、文法構造を学習します。挨拶や自己紹介、買い物やレストランでのやり取りなど、実生活で使える会話力の向上を目指します。  
また、正しい発音や文字の書き方を身につけるとともに、中国語の基礎的な文法理解を深めていきます。

### 到達目標

1. 中国語学習を進めていく上での基礎的知識（発音、ピンイン表記）を身につける。
2. 簡単な中国語を聞き、質問や状況に応じた応答ができるようになる。
3. 基本的な文の意味を理解でき、書くことができるようになる。

### 提出課題

毎回の授業では、学習内容についての理解度を確認するため、トレーニング用のプリントの提出をしております。必要に応じて次回にフィードバックを行います。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

提出した課題については、解答を行った後、受講者に自身の結果について確認させます。最後に、受講者に共通する問題点について、重点的に復習をします。

### 評価の基準

本講義の評価基準は毎回の講義の受講態度と提出物、小テスト及び中間テストと期末試験の成績により総合的に評価をすることを基準とします。  
具体的な割合：  
・平常点（授業中の受講態度、課題の提出、小テスト）20%  
・中間テスト30%  
・期末テスト50%  
また、5回以上の欠席の場合は評価の対象外となります。

### 履修にあたっての注意・助言他

この授業は受講者の積極的な参加と自主学習を重視します。授業外でも単語やフレーズの復習、練習を行い、実践的なコミュニケーション能力の向上を目指してください。

### 教科書

.発音重視！中国語初級マスター22. 阿部慎太郎・紅粉芳恵・蘭梅 金星堂 2500 9784764707085

### 参考図書

.なし.

### その他

必要に応じて課題のプリントを配布します。

### 授業計画

1. 発音編 1.声調・単母音・子音・数字0-99  
予習内容：単母音・子音の発音を聞きながら発音の練習をすること  
復習内容：あいさつ表現の発音を聞き、音読の練習をすること  
数字0-9の言い方を確認すること (120分)
2. 発音編2.複母音・鼻母音・軽声・年月日  
予習内容：複母音・鼻母音・軽声の発音を聞きながら発音の練習をすること  
復習内容：あいさつ表現の発音を聞き、音読のあと、会話の漢字を3回書くこと  
数字0-9の言い方を聞いて分かるように繰り返して聞くこと (120分)
3. 第1課 自己紹介をする  
予習内容：第1課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
4. 第2課 行き先を聞く  
予習内容：第2課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
5. 第3課 雑談をする  
予習内容：第3課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
6. 第4課 家族構成を聞く  
予習内容：第4課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
7. 第5課 スケジュールを聞く  
予習内容：第5課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
8. 前半総復習および習得状況チェックテスト  
予習内容：第1課から第5課までの単語の習得を確認すること、文法項目のトレーニング用のプリントを完成すること (120分)  
復習内容：習得状況チェックテストの結果を見直しすること。間違えた単語の意味、書き方を覚えなおし、文法項目の例文を日本語に訳すこと (120分)
9. 第6課 待ち合わせをする  
予習内容：第6課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
10. 第7課 機内食を頼む  
予習内容：第7課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
11. 第8課 SNSで連絡を取る  
予習内容：第8課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
12. 第9課 送迎内をする  
予習内容：第9課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)  
復習内容：文法の課題プリントを完成すること、単語の復習をすること、本文の音読をすること (120分)
13. 第10課 待ち時間を伝える  
予習内容：第10課の単語を学習すること、「ポイント」の文法を理解し、質問についてメモすること、本文の意味を理解すること (120分)

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

外国語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育み、商学部生に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」、経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」、人間社会学部生に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し「コミュニケーション能力」の育成を目指します。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

本講義では基本的にICT活用をして授業を進めていきます。文法説明や課題の答え合わせなどについては、すべてBigpadで行います。また、単語や文法の復習に使うアプリケーションQuizlet、KahootもBigpadを利用します。

### 実務経験の有無及び活用

実務経験なし

### 備考